

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭 東京発ショートフィルム祭の祭典

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) 2024

株式会社ディーカレット DCP が映画祭 Web3.0 パートナーに決定

Amic Sign (アミックサイン) アワードを設立

国際短編映画祭史上初！

豊かな社会創生を目指すデジタル通貨 DCJPY で賞金を授与

6月4日オープニングセレモニーで発表

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショートフィルムフェスティバル & アジア (略称: SSFF & ASIA) 2024 は、デジタル通貨事業 (Amic sign) を行う株式会社ディーカレット DCP が Web3.0 パートナーとして映画祭に参画し、

デジタル通貨という金融の世界のみならず、クリエイター・エコノミーに対しても新しい価値観の創出を目指し、「Amic Sign アワード」を新設することを発表いたします。

Amic Sign (アミック・サイン) アワードは、映画祭応募作品の中から、デジタル通貨を通じて人と人との繋がり新しい形を提案するディーカレット DCP の目指す「豊かな社会、コミュニティ」を表現する作品に対して贈られます。映画祭オープニングセレモニーで発表され、賞金 DCJPY500,000 (円) がデジタル通貨で授与されます。※賞金の DCJPY は、Amic Sign サービス開始後に受賞者へ授与します。クリエイターのためのアセットマネジメントを提供する LIFE LOG BOX をローンチした SSFF & ASIA は、ディーカレット DCP とのパートナーシップにより、Web3.0 時代において、クリエイターが自身の表現活動により収益を得ることができ、クリエイターエコノミーの発展を目指します。

Amic Sign Award

**豊かなコミュニティを
最も表現する作品に対して贈られる**



**賞金
デジタル通貨DCJPY
500,000円**



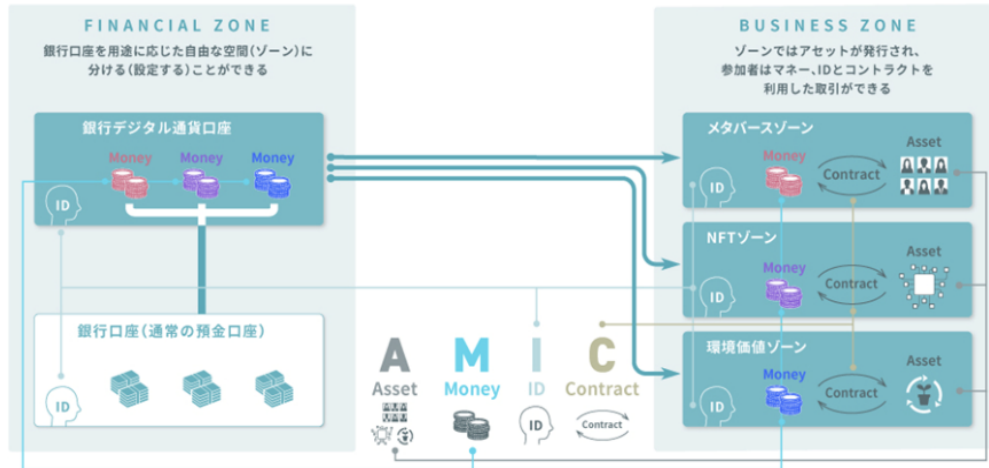
Amic Sign



**SHORTSHORTS
FILM FESTIVAL & ASIA**

AmicSign は、ディーカレット DCP が提供する銀行預金型デジタル通貨 (DCJPY) で決済可能な Web3 プラットフォームです。

従来のデジタルマネーとは異なり、ブロックチェーン技術と銀行口座と紐づけることでお金が安全に管理され、プログラム取引ができる仕組み (DCJPY ネットワーク) です。この新しいプログラムマネーは取引プロセスに変革をもたらします。これにより、新しいビジネスのアイデアや使い方がデジタル社会に広がることを目指しています。



Amic sign はクリエイターとファンを繋ぐ新たな”推し活”を応援します

私たちは、エンターテインメントの領域でテクノロジーの力を通じて、ユーザにより豊かな体験を提供することを目指します。

各業界で活躍するクリエイターは、Amic sign 上に構築された DAO コミュニティでクリエイティブな制作活動を自由に行うことができます。ファンも制作に参加して

相互に価値を創出し、制作に必要な資金やリソースを共有することで強固な絆が築かれます。また、クリエイターの作品を管理・販売し、二次流通市場での収益の分配や企業とのマッチングを通じてクリエイターに新たなトークン経済圏を提供します。この新たなトークン活用のプロジェクトを通じて、エンタメ業界に革新をもたらすとともに持続可能な価値を共有できる場を提供することを目指しています。

▶Amic sign の活用事例

※サイト内の事例は想定ケースになります。

1) クリエイター向けアセットプラットフォーム

<https://amicsign.com/usecases/case10/index.html>

2) すべてのファンにシームレスな顧客体験を

<https://amicsign.com/usecases/case01/index.html>

3) デジタル補助金制度の革新

<https://amicsign.com/usecases/case11/index.html>

▶未来のデジタルエンターテイメント体験

<https://note.decurret-dcp.com/n/nc765e739bf6a#d88a34c7-a471-4cfe-9763-c1c036d2a76a>

ディーカレット DCP 代表の村林聡氏は本アワード新設に寄せて、「デジタル通貨 DCJPY ネットワークの Amic Sign を活用したこのプロジェクトは、デジタル社会の創造における新たな一歩であり、私たちのビジョンを共有する映画クリエイターとファンの皆様と共に、楽しみながら進化していくことを期待しています。」とコメントをしています。

また、SSFF & ASIA 代表の別所も「今年 26 年目を迎える映画祭は、これまでも、メタバース オンライン会場のスタート、クリエイターのための動画デジタルデータアセット管理のプラットフォ

きました。映画は、テクノロジーと共に成長し、そのクリエイティブの領域を拡げてきました。デジタル通貨による賞金！というプロジェクトを Web3.0 の技術を使い、ディーカレット DCP 様と一緒に実現していくことは、これからの映画という動画知財のアセットマネジメントを次の次元に押し上げる未来地図 開拓の大きな一歩だと確信しています。」とコメントしています。

【株式会社ディーカレット DCP】

企業名 : 株式会社ディーカレット DCP

URL : <https://www.decurret-dcp.com>

代表者 : 代表取締役社長 村林聡

事業内容 : デジタル通貨事業 / 電子決済等 代行業者 関東財務局長 (電代) 92 号

■ポータルサイト「Amic Sign」

Amic Sign は、革新的なデジタル通貨と進化したスマートコントラクトが融合し、未来のビジネスの常識を変革します。Amic Sign がもたらすユースケースをご紹介します。

<https://amicsign.com/> ※Amic sign へのお問合せもポータルサイトよりお受けしております

■プロダクトブログ「DE BEYOND」

デジタル通貨の仕組みから、私たちの生活やビジネスがどう変わるかまで、記事形式でわかりやすく解説しています。Amic Sign の目指す世界をより理解いただけます。

<https://note.decurret-dcp.com/>

【株式会社ビジュアルボイス】

企業名 : 株式会社ビジュアルボイス

URL : <https://v-voice.jp/>

代表者 : 代表取締役社長 別所 哲也

事業内容 : 映像作成事業/イベントプロデュース業/コンテンツライト事業/メディア事業

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア

米国俳優協会 (SAG) の会員でもある俳優 別所哲也が、米国で出会った「ショートフィルム」を、新しい映像ジャンルとして

日本に紹介したいとの思いから 1999 年にアメリカン・ショート・ショートフィルムフェスティバル創立。2001 年には名称を

「ショートショート フィルムフェスティバル (SSFF) 」とし、2004 年に米国アカデミー賞公認映画祭に認定されました。また同年、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成を目的とし、同年に「ショートショート フィルムフェスティバル アジア (SSFF ASIA 共催 : 東京都) 」が誕生し、現在は「SSFF & ASIA」を総称として映画祭を開催しています。

また、2018 年に映画祭が 20 周年を迎えたことを記念し、グランプリ作品はジョージ・ルーカス監督の名を冠した「ジョージ・ルーカス アワード」となりました。2019 年 1 月には、20 周年の記念イベントとして「ショートショートフィルムフェスティバル in ハリウッド」が行われ、また、2019 年の映画祭より、オフィシャルコンペティション (インターナショナル部門、アジアインターナショナル部門、ジャパン部門) およびノンフィクション部門の各優秀賞 4 作品が、2022 年からはアニメーション部門の優秀賞を含む 5 作品が、翌年のアカデミー賞短編部門へのノミネート候補とされる権利を獲得しました。

SSFF & ASIA は映画祭を通じて引き続き、若きクリエイターを応援してまいります。

【公式ウェブサイト】 <https://www.shortshorts.org>

※SSFF & ASIA 2024 のウェブサイトは 2024 年 4 月 25 日 (木) にオープン予定



IPFS の技術も一部採用した、永続的に保管可能な分散型データストレージで、万が一の際も大切なコンテンツが無くならない設計のストレージ・データアセット管理サービス、クリエイターや作品の紹介・掲載を行うポートフォリオ機能による映画祭エントリー、コンテンツ販売、企業との案件マッチングサービス、ブロックチェーン技術を活用し、原作者や所有権などの権利を明確化。クリエイターに利益を還元するシステム構築サービスを提供します。

<https://lifelogbox.com/ja/>

【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート実行委員会 担当：田中 TEL：03-5474-8201 / FAX：03-5474-8202 / E-mail：
press@shortshorts.org

画像は下記よりダウンロードいただけます

<https://drive.google.com/drive/folders/1flclTlhWUE8H71OZmZ4PLHqiJe1JcEzm?usp=sharing>